

クレメンティアーデ

ムツィオ・クレメンティ作品をクレメンティ社のピアノで奏でる



英国・フィンチコックス楽器博物館に展示されていた
1815年クレメンティ社製スクエアピアノによる



ベートーヴェンがコレクションし

ショパンが愛したクレメンティの知られざる名曲

手作りの楽器による暖かな演奏で

美しい音色に包まれるひととき

Program

クレメンティ：幻想曲と「月の光」による変奏曲
「グラドゥス・アド・パルナッスム」より
ソナタ Op.37-1 ほか

11/9
2017
木

(18:30 開場)
19:00 開演

近江楽堂 東京オペラシティ 3F

(京王新線「初台」駅東口 オペラシティ方面 徒歩 3 分)

全席自由 前売 3500円 当日 4000円

●チケット取り扱い

松木アートオフィス：03-5353-6937

オペラシティチケットセンター：03-5353-9999

イープラス：<http://eplus.jp/> (スマチケ対応)



山川節子

スクエアピアノ

鍵盤楽器奏者。3歳からピアノを始め、故井口愛子氏ほか、作曲、アンサンブルなどの分野で多くの良き指導者に導かれ、早くから個性的な活動を開始。後に、演奏法と指導法について武田宏子氏のもとで研鑽を積み、全日本ピアノ指導者協会会員として後進を指導。1988年より2000年まで「子供のためのトークコンサート」を各地で開催。一方で1980年ごろから古楽に興味を持ち、武久源造氏ほかの各氏より多くの示唆を得て、1995年頃からチェンバロ、フォルテピアノなどの演奏に携わる。また、鍵盤楽器奏者の武久源造氏に長年に渡って協力し、多様な音楽シーンの製作、放送およびCD製作などに関わり、共演も多数。2005年より「交響曲を連弾で」シリーズを開始。作曲者自身の編曲による連弾版を使用し、多方面から注目を集めている。2007年よりスクエアピアノの活動を開始、2014年、15年はスクエアピアノとシングルアクションハープによるアンサンブルを行い高い評価を受ける。2017年からクレメンティ社製スクエアピアノを使用し活動の幅を広げている。

<http://setsuko-yamakawa.jp>

後援：一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

主催：クレメンティアーデ・プロモーション

お問い合わせ：Clementi.square.piano@gmail.com / 03-3301-5744

*曲目は変更になる場合がございますのでご了承ください